

透析の“常識”を疑え

食事、水分、塩分の制限は本当に「常識」か。
異端の医師と透析患者を追った衝撃のノンフィクション。

取材を通して私は、「長時間透析と自由食」によって快適な生活を送り、長生きをしている患者（と呼ぶのも抵抗があるが）を目の当たりにした。塩分も水分も気にしないでバクバクと食べて飲み、仕事を始め日常生活に何の支障もきたさないというのだ。
これはもうただ透析をしているだけの普通の人でしかない、いや、不摂生で不健康な生活を行っている人に比べれば、よっぽど健康的な人たちではないかと感じたほどであった。（「はじめに」より）

これまでの人工透析の“常識”を根底から揺るがす、
「希望の透析」と呼ばれた治療の全貌が明らかに。
異端の医師と透析患者を追ったノンフィクション！



著者紹介

松下隆一（まつしたりゅういち）

作家・脚本家。1964（昭和39）年兵庫県生まれ。
2020（令和2）年『もう森へは行かない』で第1回京都文学賞を受賞。同作を改題した『羅城門に啼く』（新潮社）で時代小説デビュー。2023年『侠（きゃん）』（講談社）で第6回細谷正充賞、2024年同作で第26回大藪春彦賞を受賞。その他の著書に『二人ノ世界』（河出書房新社）、『ゲンさんとソウさん』（薫風社）、『春を待つ』（PHP研究所）などがある。
脚本家としてのキャリアも長く、映画『二人ノ世界』（主演：永瀬正敏・土居志央梨）、NHKドラマ『雲霧仁左衛門』（主演：中井貴一）などを担当。

貴店印・帳合

ご注文数

透析の“常識”を疑え

松下隆一/著

定価：1,540円(10%税込)

ISBN978-4-909417-93-0

発売日：2025年1月17日

四六判並製/202頁/C0047

ご担当

様

冊

PHPエディターズ・グループ

発行

PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。